

2015年9月期第2四半期決算説明会

2015年6月2日 兜町平和ビル
株式会社CSSホールディングス

- | | |
|-------------|-------|
| ・ 連結業績 | 1～ 4 |
| ・ 各セグメントの業績 | 5～16 |
| ・ 今後の取り組み | 17～23 |



証券コード2304

連結業績

【会社名】	株式会社CSSホールディングス
【本社所在地】	東京都中央区日本橋小伝馬町10番1号
【設立】	1984年(昭和59年)12月
【資本金】	393百万円
【発行済株式総数】	5,285,600株
【決算期】	9月
【代表者】	代表取締役社長 林田 喜一郎
【連結従業員数】	5,611名（うち、パート・アルバイト 5,085名）（2015年3月31日現在）

連結業績（PL）

■ 前期との比較

（単位：百万円）

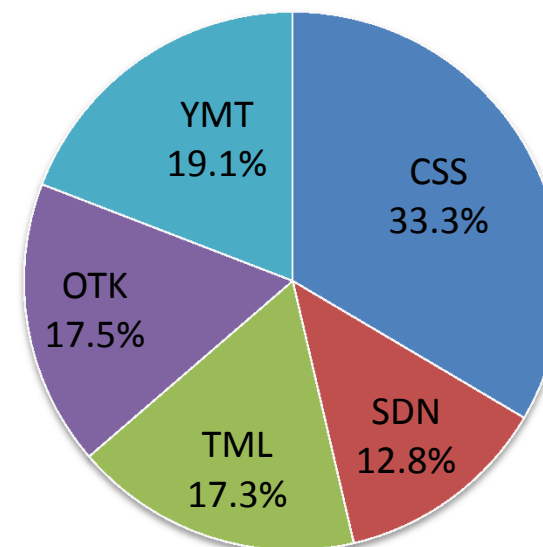
	14年9月期 第2四半期	15年9月期 第2四半期	差異
売上高	6,686	8,777	2,090
営業利益	228	264	35
経常利益	238	252	14
当期純利益	196	175	△ 20
1株あたり当期純利益（円）	38.89	34.87	△ 4.02

■ 計画との比較

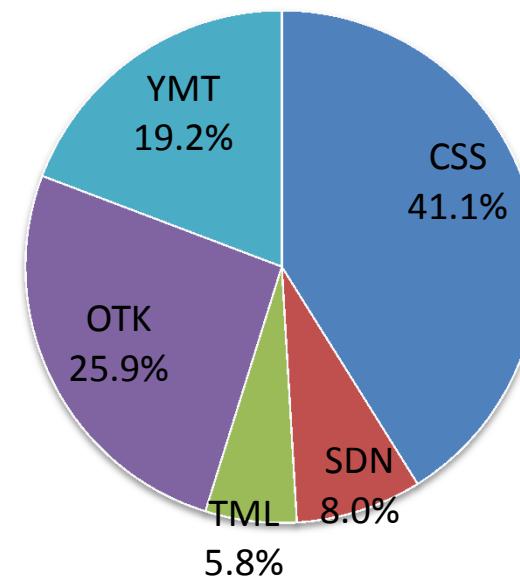
（単位：百万円）

	15年9月期第2四半期		差異
	計画	実績	
売上高	8,414	8,777	362
営業利益	211	264	53
経常利益	177	252	74
当期純利益	124	175	51
1株あたり当期純利益（円）	24.69	34.87	10.18

■ 事業別売上高構成比率



■ 事業別営業利益構成比率

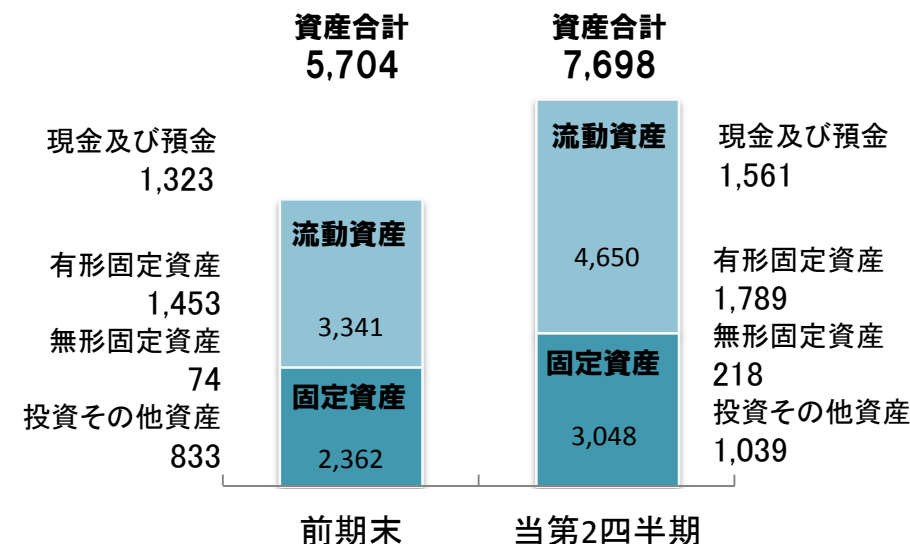


連結業績（BS、CF）

■ 連結貸借対照表

（単位：百万円）

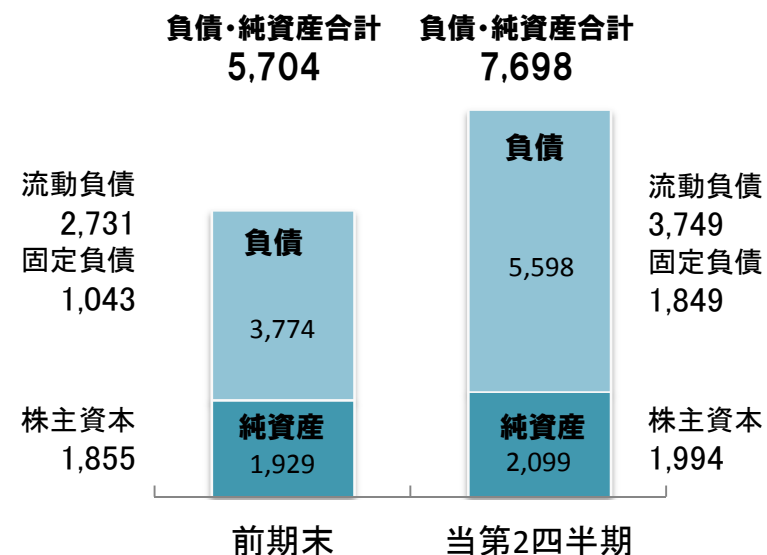
	前期末 14年9月末日現在	当第2四半期 15年3月末日現在	差異
資産合計	5,704	7,698	1,994
流動資産	3,341	4,650	1,308
固定資産	2,362	3,048	685
負債合計	3,774	5,598	1,824
流動負債	2,731	3,749	1,018
固定負債	1,043	1,849	805
純資産合計	1,929	2,099	170
株主資本	1,855	1,994	138
評価・換算差額等	73	105	32
負債・純資産合計	5,704	7,698	1,994



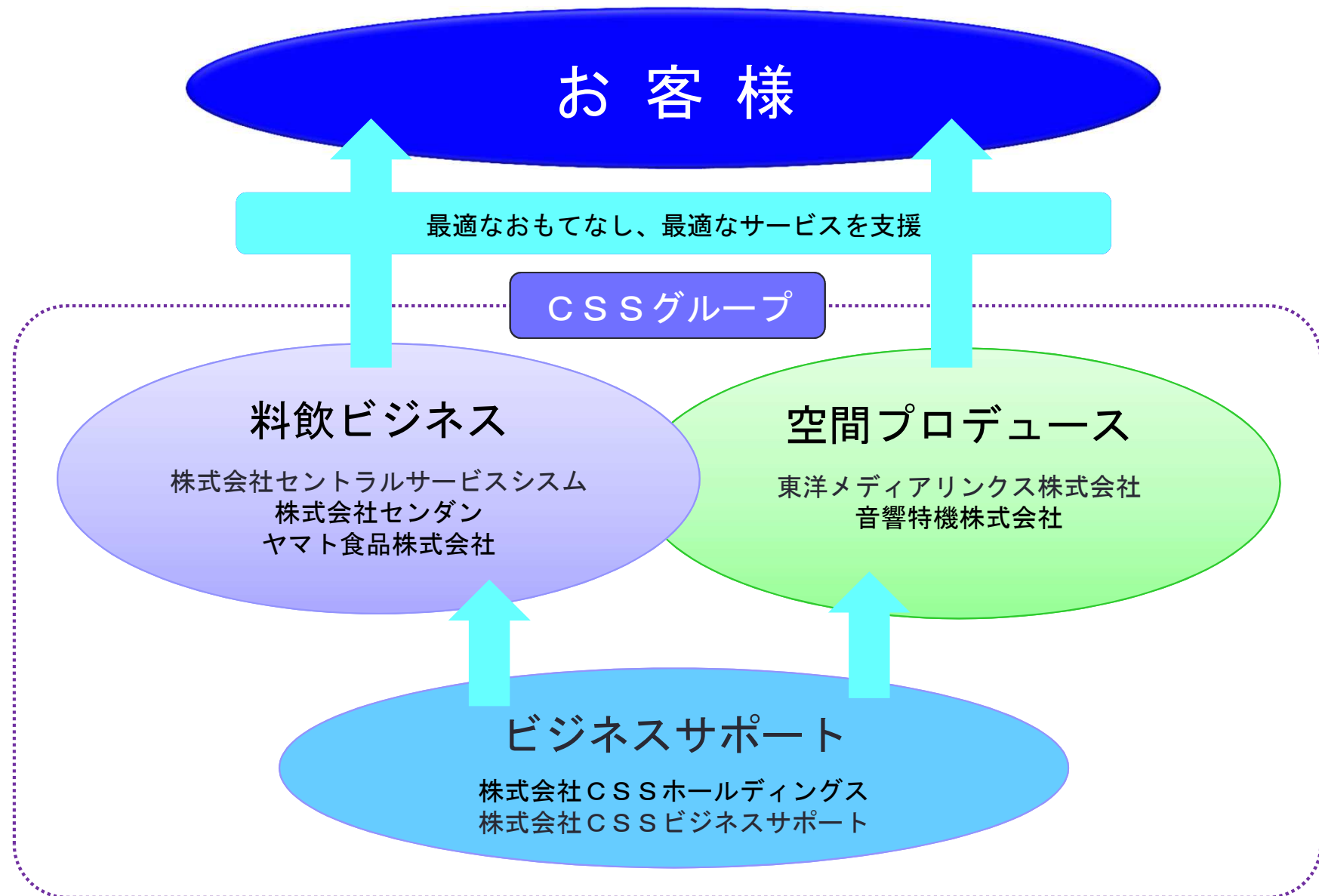
■ 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	14年9月期 第2四半期 累計期間	15年9月期 第2四半期 累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	220	△ 20
投資活動によるキャッシュ・フロー	192	△ 318
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 100	663
現金及び現金同等物の増減額	312	324
現金及び現金同等物の期首残高	917	1,089
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	—	8
現金及び現金同等物の期末残高	1,229	1,423



CSSグループの概要



スチュワード管理事業

株式会社セントラルサービスシステム（CSS）

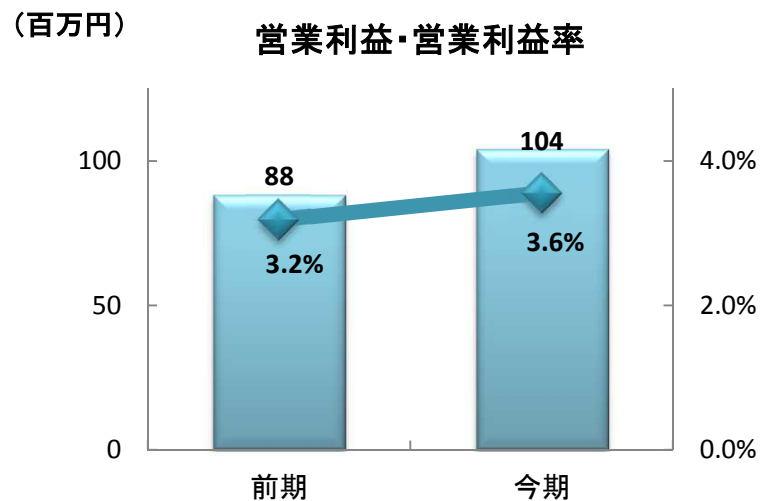
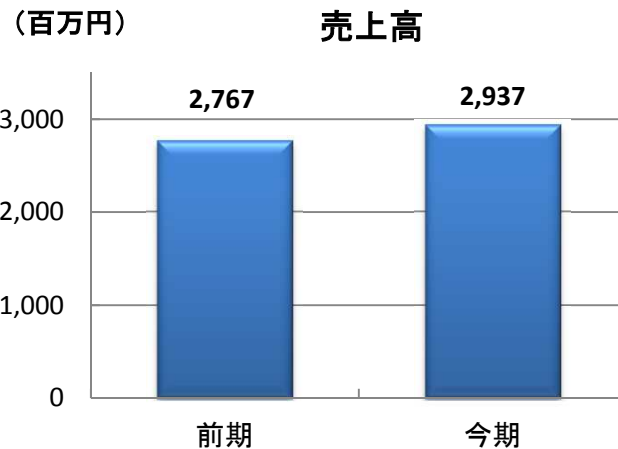
【事業内容】	食器洗浄を中心としたスチュワード管理業務
【主要顧客】	ホテル、レストラン、会館

会社概要

【設立】	2008年4月1日（新設分割により設立）
【資本金】	50百万円
【代表者】	代表取締役社長 三瓶 秀男
【従業員数】	4,263名〔うち、パートナー(パート・アルバイト) 4,083名〕
【事業所】	全国139事業所（2015年3月31日現在）

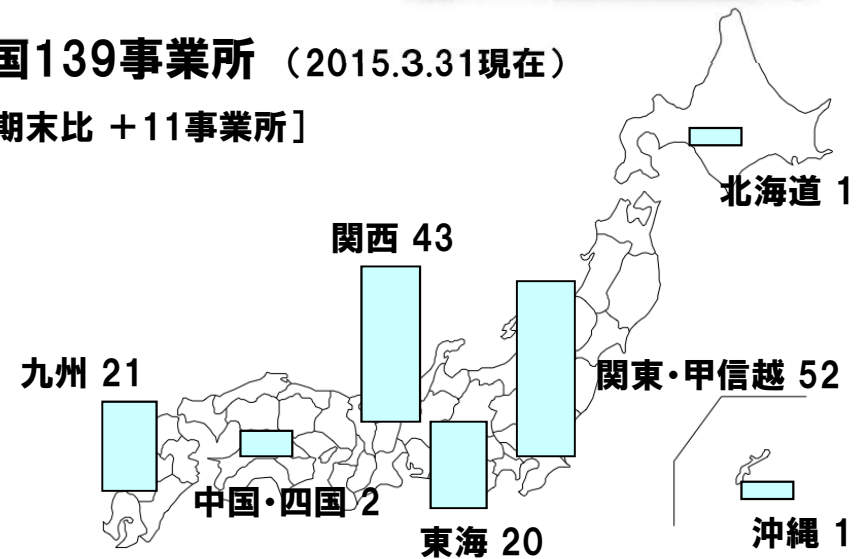
スチュワード管理事業（CSS）

■ 前期との比較



全国139事業所（2015.3.31現在）

[前期末比 +11事業所]



総合給食事業

株式会社センダン（SDN）

【事業内容】	従業員食堂、レストランの運営およびフードサービス全般
【主要顧客】	ホテル、一般企業、学校、病院、介護施設

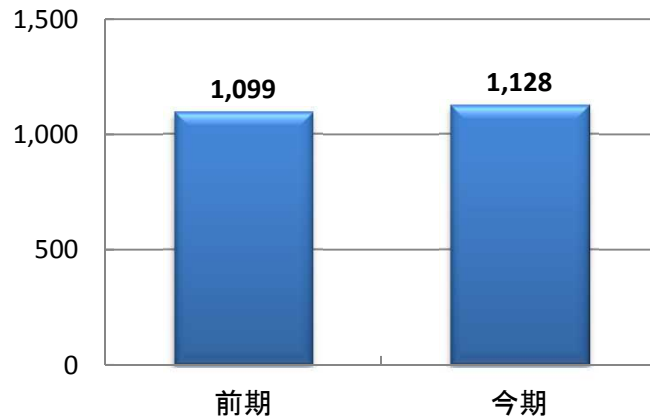
会社概要

【設立】	1997年1月（02年12月 連結子会社化）
【資本金】	50百万円
【代表者】	代表取締役社長 磯邊 和彦
【従業員数】	624名〔うち、パートナー（パート・アルバイト）518名〕
【事業所】	全国80事業所（2015年3月31日現在）

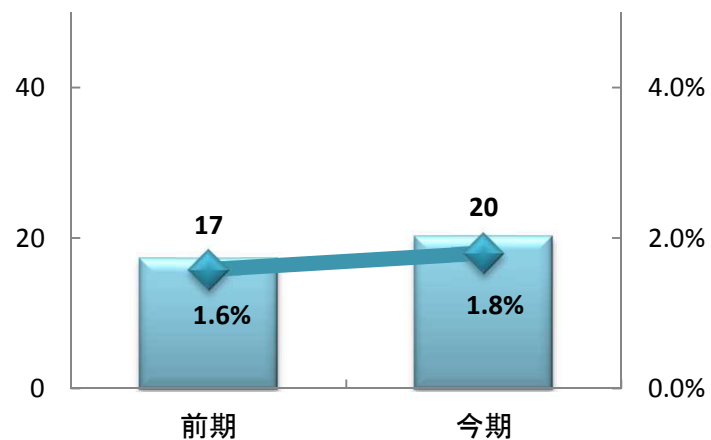
総合給食事業（SDN）

■ 前期との比較

（百万円） 売上高

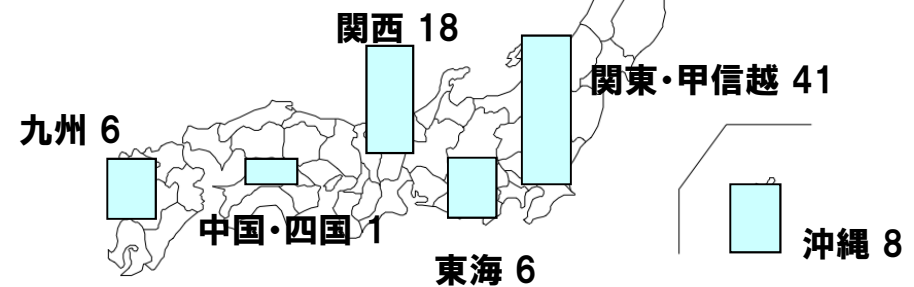


（百万円） 営業利益・営業利益率



全国80事業所（2015.3.31現在）

[前期末比 ±0事業所]



映像・音響機器等販売施工事業

東洋メディアリンクス株式会社（TML）

【事業内容】	BGMのパイオニア企業としての音楽関連業務 セキュリティシステム、映像・音響システムの設計施工業務
【主要顧客】	金融機関、商業施設、ホテル、公共施設

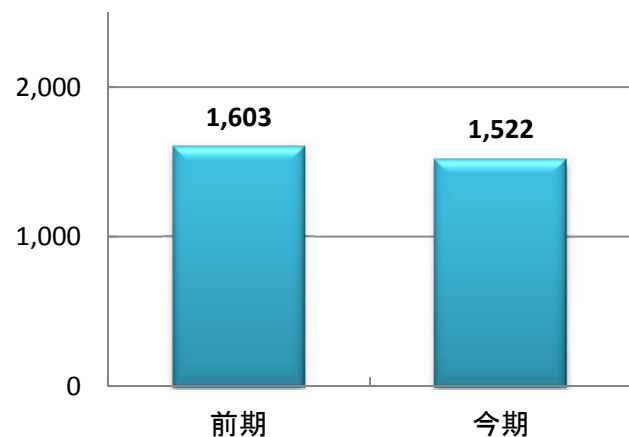
会社概要

【設立】	1962年8月（06年4月 連結子会社化）
【資本金】	50百万円
【代表者】	代表取締役社長 森永 洋一郎
【従業員数】	75名

映像・音響機器等販売施工事業（TML）

■ 前期との比較

（百万円） 売上高



セキュリティカメラ設備



Scent Wave(香り)

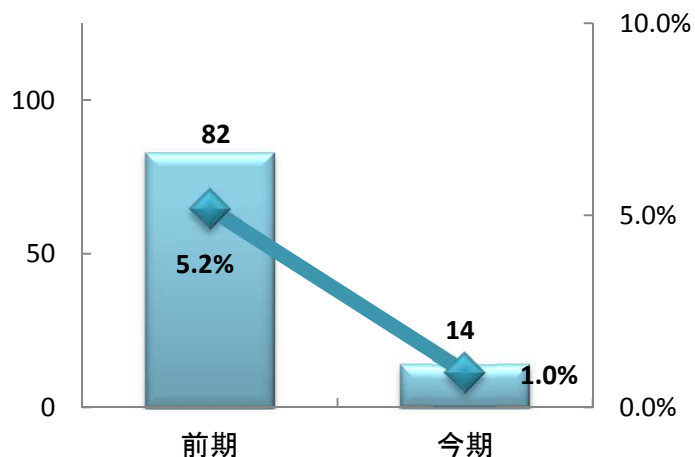


エムズスピーカー

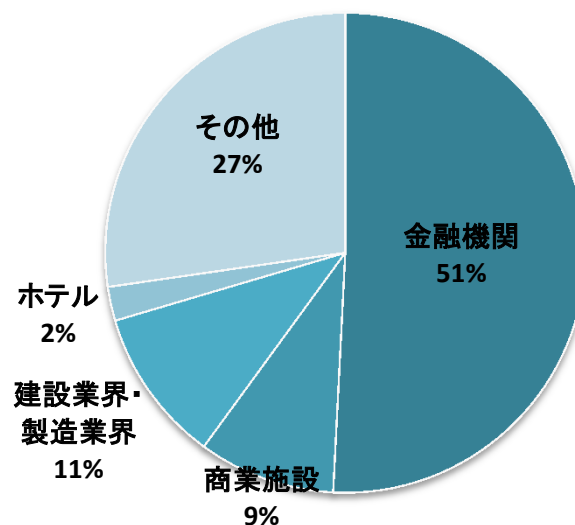


デジタルサイネージ

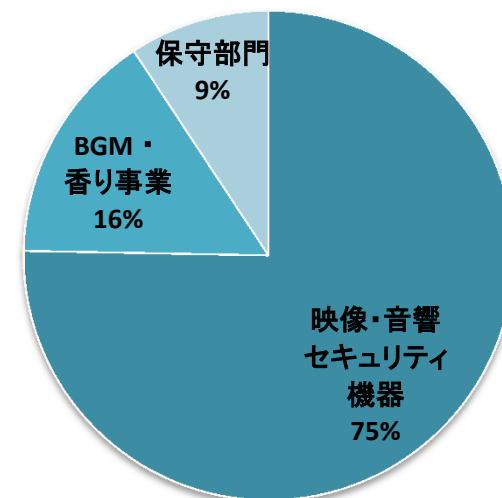
（百万円） 営業利益・営業利益率



顧客別売上構成比



商品別売上構成比



音響・放送機器等販売事業

音響特機株式会社（OTK）

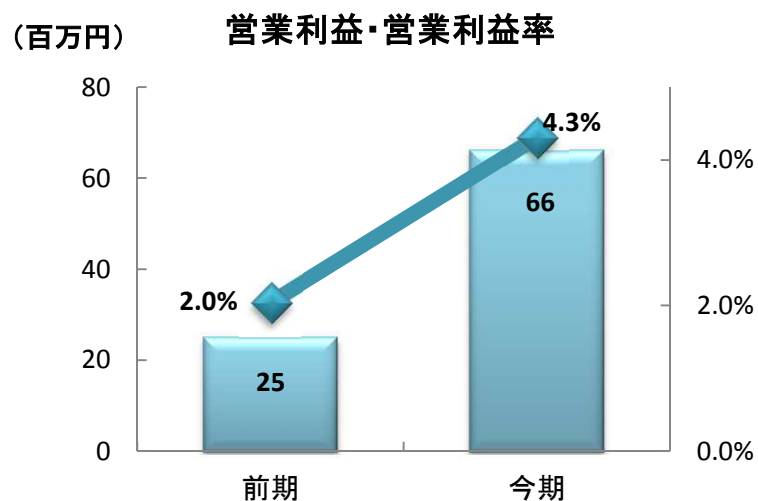
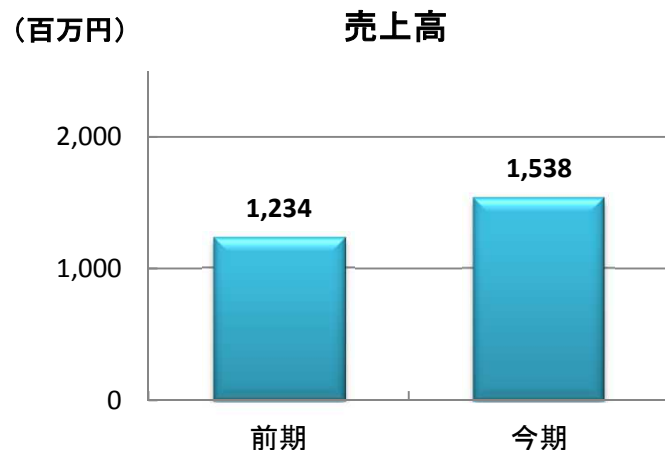
【事業内容】	大型スピーカーやアンプなど、プロフェッショナル向け 音響機器の輸入・販売
【主要顧客】	音響設備会社、劇場・ホール、ホテル、放送局

会社概要

【設立】	1979年8月（06年4月 連結子会社化）
【資本金】	100百万円
【代表者】	代表取締役社長 辻 勝太郎
【従業員数】	35名

音響・放送機器等販売事業（OTK）

■ 前期との比較



主な取り扱いブランド

<国内ブランド>

- | | | |
|-------|----------|---------|
| ■ ヤマハ | ■ ティアック | ■ ローランド |
| ■ カナレ | ■ パナソニック | ■ TOA |

<海外ブランド>

- | | | |
|------------------|----|------------------|
| ■ EAW (90.4月) | 米国 | スピーカー |
| ■ BIAMP (04.11月) | 米国 | オーディオ用シグナルプロセッサ |
| ■ QSC (08.3月) | 米国 | パワーアンプ、スピーカーシステム |
| ■ Cloud (08.8月) | 英国 | ゾーンミキサー |
| ■ MACKIE (09.2月) | 米国 | スピーカー・アンプ |

食材販売事業

ヤマト食品株式会社（YMT）

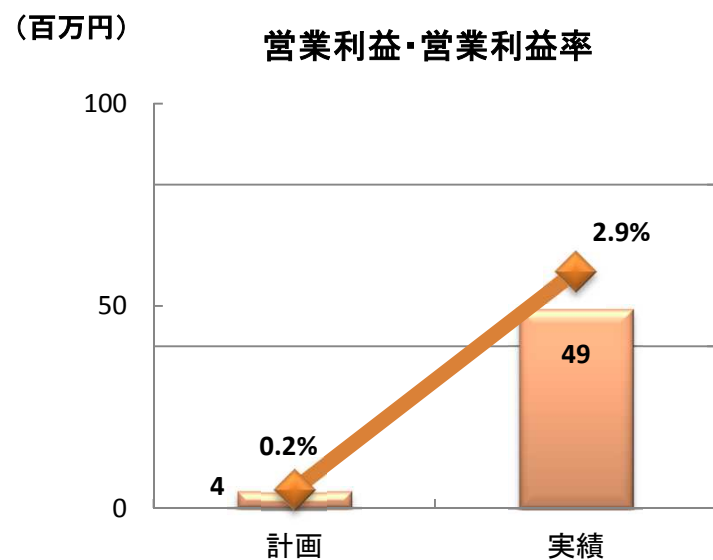
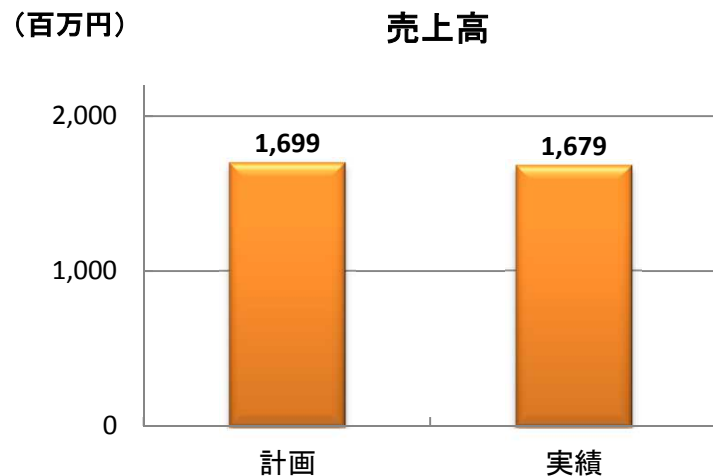
【事業内容】	献立付食材販売、受託給食
【主要顧客】	高齢者福祉施設、建設現場事務所

会社概要

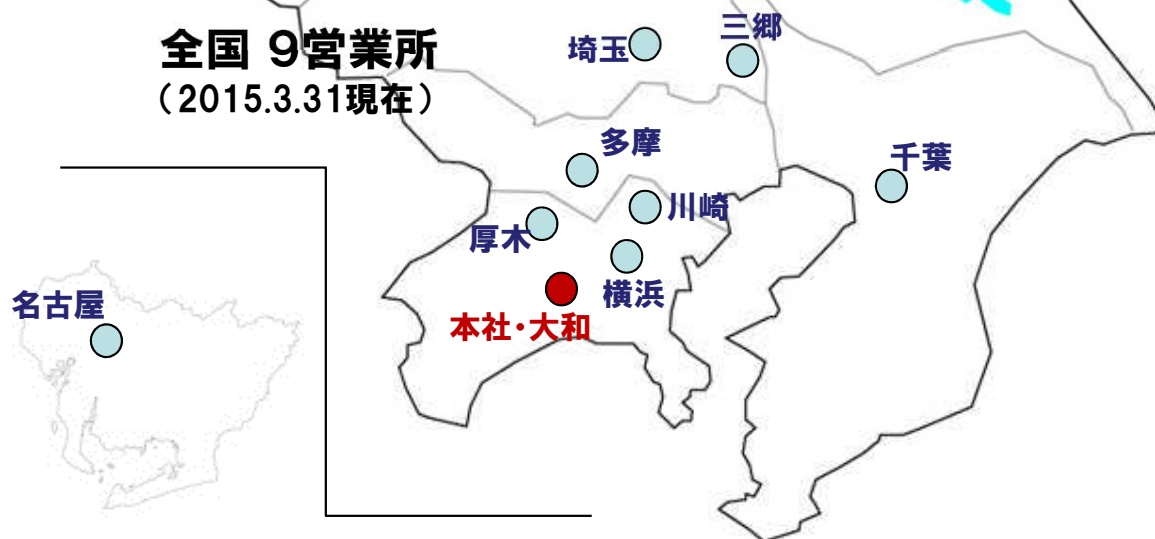
【設立】	1976年(昭和51年)7月(14年10月 連結子会社化)
【資本金】	10百万円
【代表者】	代表取締役社長 岩見 元志
【従業員数】	583名 [うち、パートナー(パート・アルバイト) 476名]
【営業所】	(2015年3月31日現在)

食材販売事業（YMT）

■ 計画との比較



全国 9営業所
(2015.3.31現在)



総務・人事・経理管理事業

株式会社CSSビジネスサポート（CBS）

【事業内容】 グループ会社からの総務・人事・経理業務の受託

会社概要

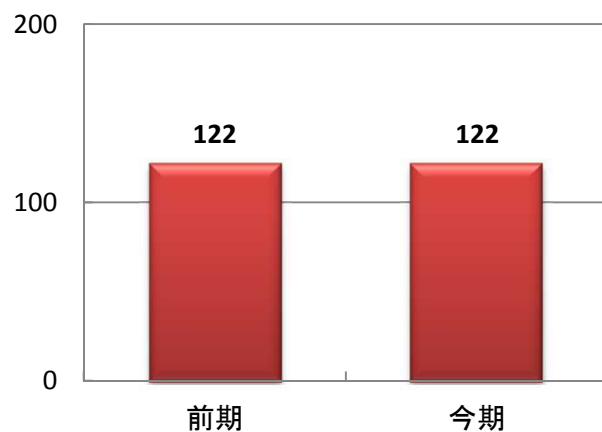
【設立】 2008年4月1日（新設分割により設立）
【資本金】 10百万円
【代表者】 代表取締役社長 川勝 雄介
【従業員数】 24名〔うち、パートナー(パート・アルバイト) 7名〕

総務・人事・経理管理事業（CBS）

■ 前期との比較

（百万円）

販売費及び一般管理費

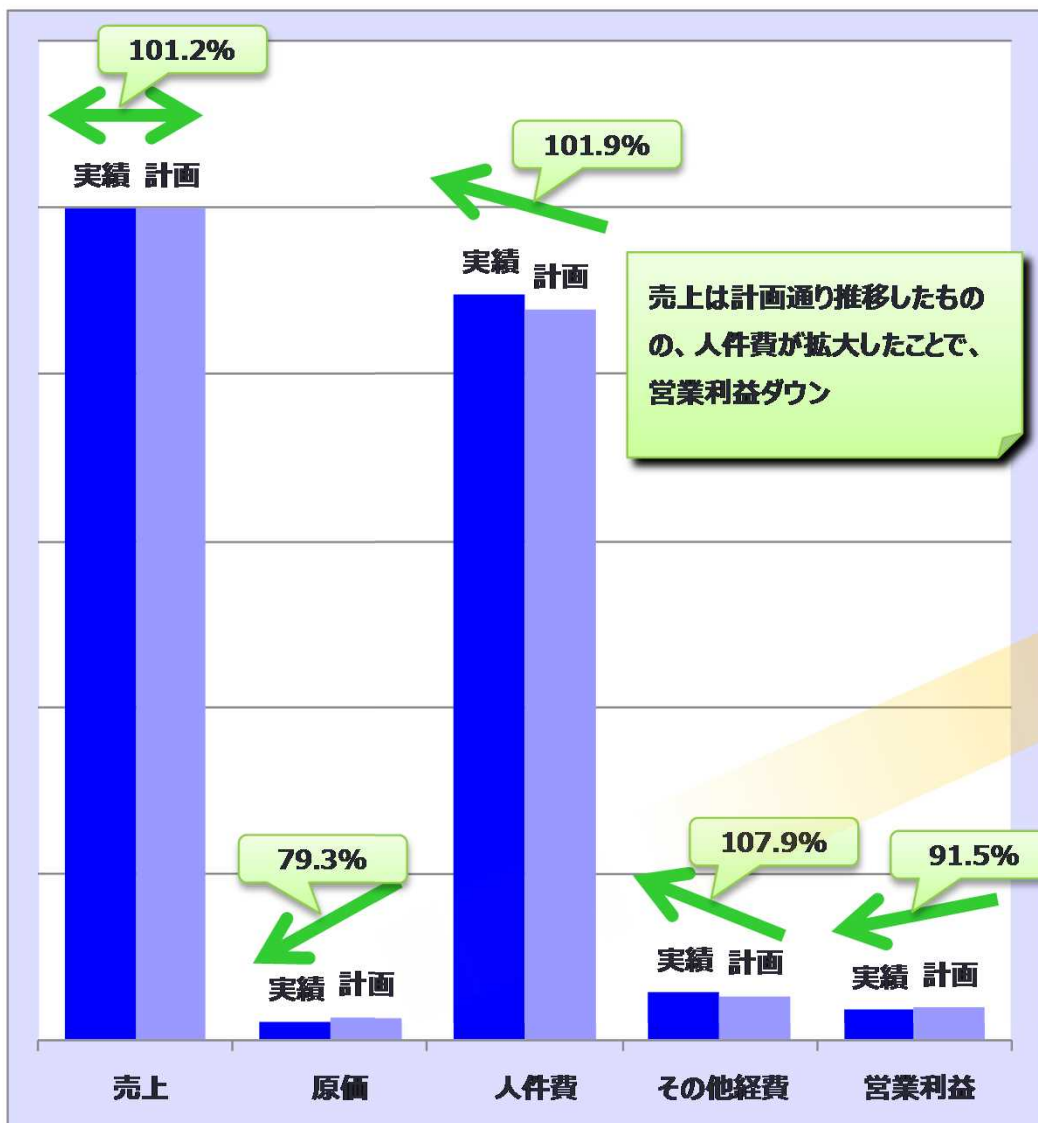


今後の取り組み

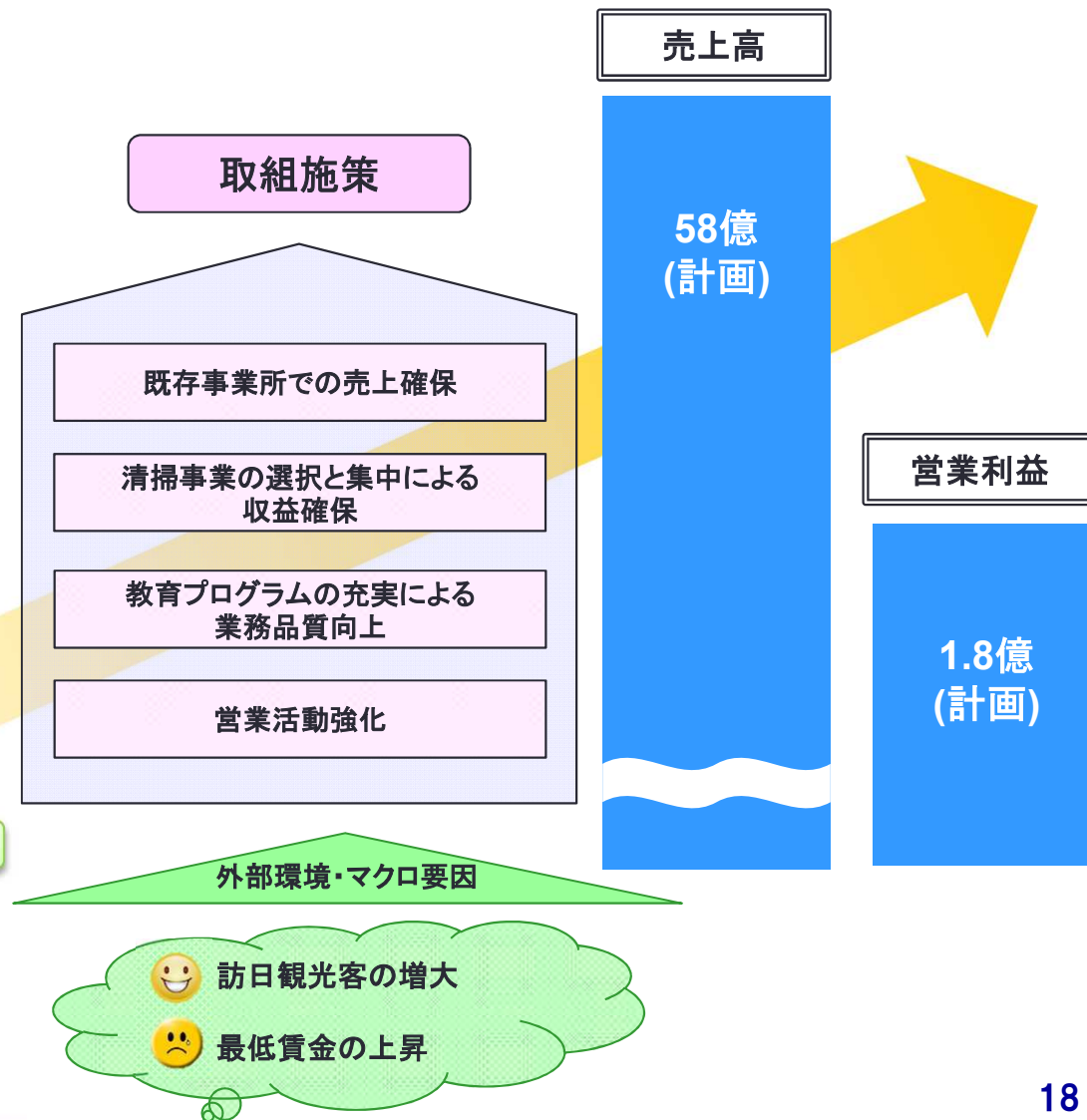
今後の取り組み スチュワード管理事業（株式会社セントラルサービスシステム）

新規受託で売上を積上げ、清掃事業の選択と集中で収益基盤の強化を図る

上期実績



下期計画

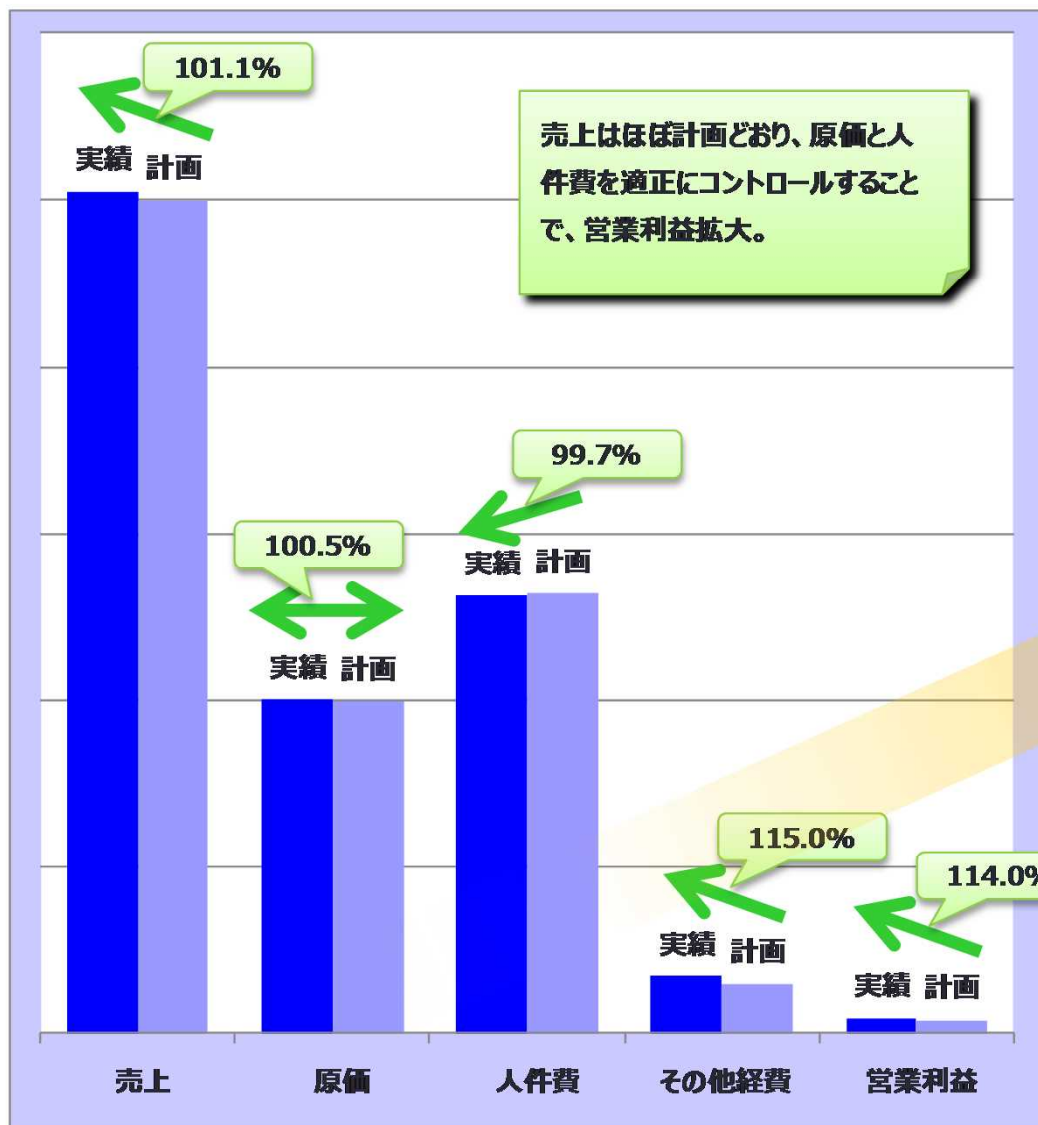


今後の取り組み 総合給食事業（株式会社センダン）

失注を押さえ、コストコントロールで収益の拡大を図る

上期実績

下期計画



取組施策

工夫を凝らしたイベント展開

メニュー品質の向上

食材ロスの削減徹底

計画的なシフト編成

売上高

23億
(計画)

営業利益

2,000万円
(計画)

外部環境・マクロ要因

- 😊 訪日観光客の増大
- 😞 円安による食材の高騰
- 😞 最低賃金の上昇

今後の取り組み 音響・映像機器等販売施工事業（東洋メディアリンクス株式会社）

金融営業部門の受注残の確実な納入に加え、新規顧客の開拓により収益の確保を図る

上期実績

下期計画

売上高

売上高

金融営業部門は好調に推移したものの、その他の部門では売上は計画を下回り、粗利についても法人、空間事業部門で計画に届かず。
結果、営業利益は計画値に対してマイナスとなる。

取組施策

金融大型件名の受注

新規顧客開発専門部隊新設

関西営業所本格稼働

「音楽」+「香り」のブランディング提案

29億
(計画)

粗利益

営業利益

営業利益

5,000万
(計画)

外部環境・マクロ要因



回復基調の国内景気



入札件名の増加傾向

計画

実績

計画

実績

計画

実績

金融

+2.34億

△2,600万

法人

△2.17億

空間

△2,900万

サービス

△1,400万

金融

+1,500万

△5,200万

法人

△5,900万

空間

△1,400万

サービス

+600万

営業利益

1,500万

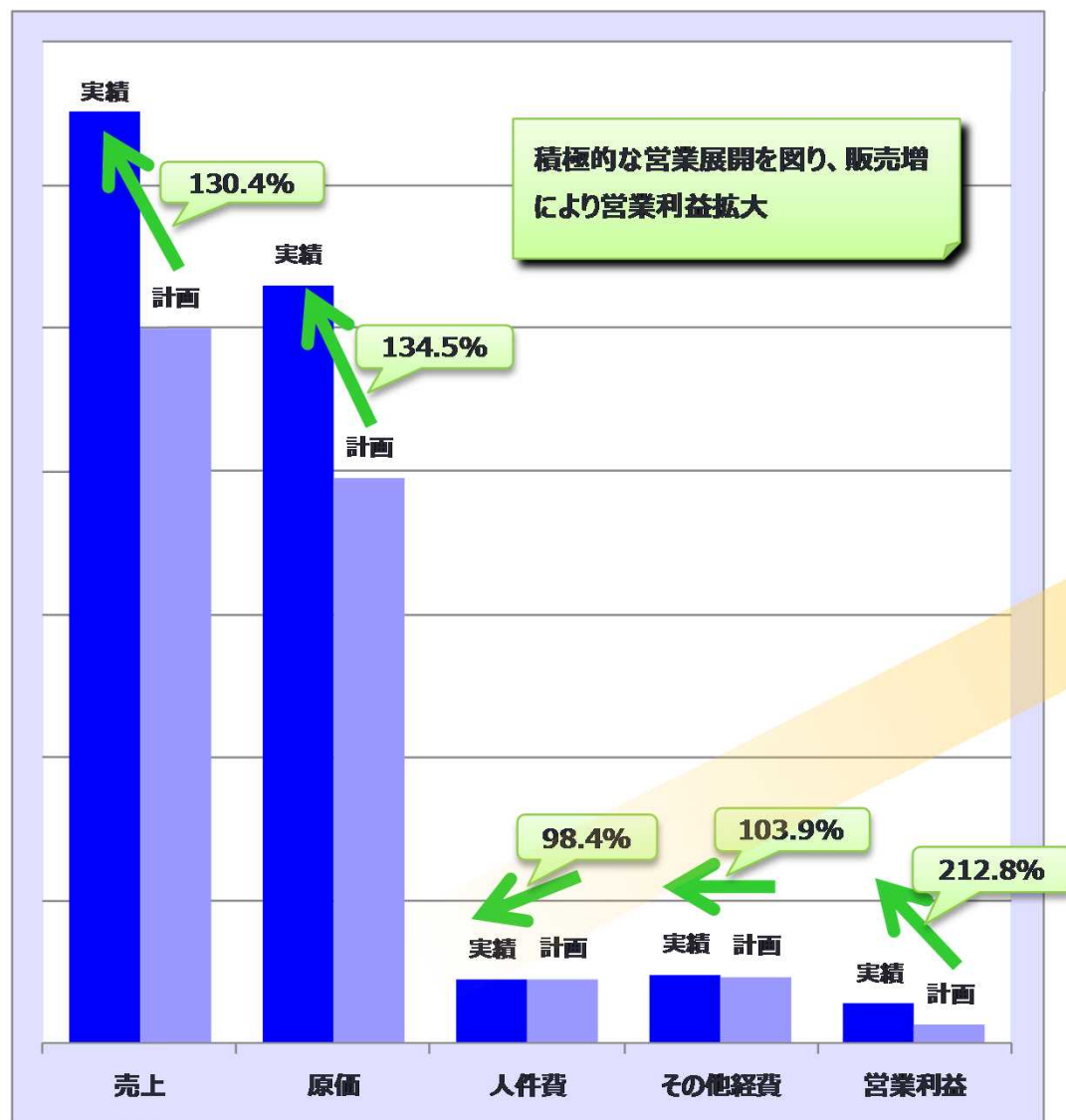
△2,800万

今後の取り組み 音響・放送機器等販売事業（音響特機株式会社）

販売増により原価の上昇圧力を吸収、利益の拡大を図る

上期実績

下期計画



取組施策

全国規模での営業活動継続

音響システムの提案型営業の推進

新商品の研修会・試聴会の充実

新たな輸入ブランドの獲得

売上高

22億
(計画)

営業利益

3,300万
(計画)

外部環境・マクロ要因



回復基調の国内景気



円安による輸入商品の原価アップ

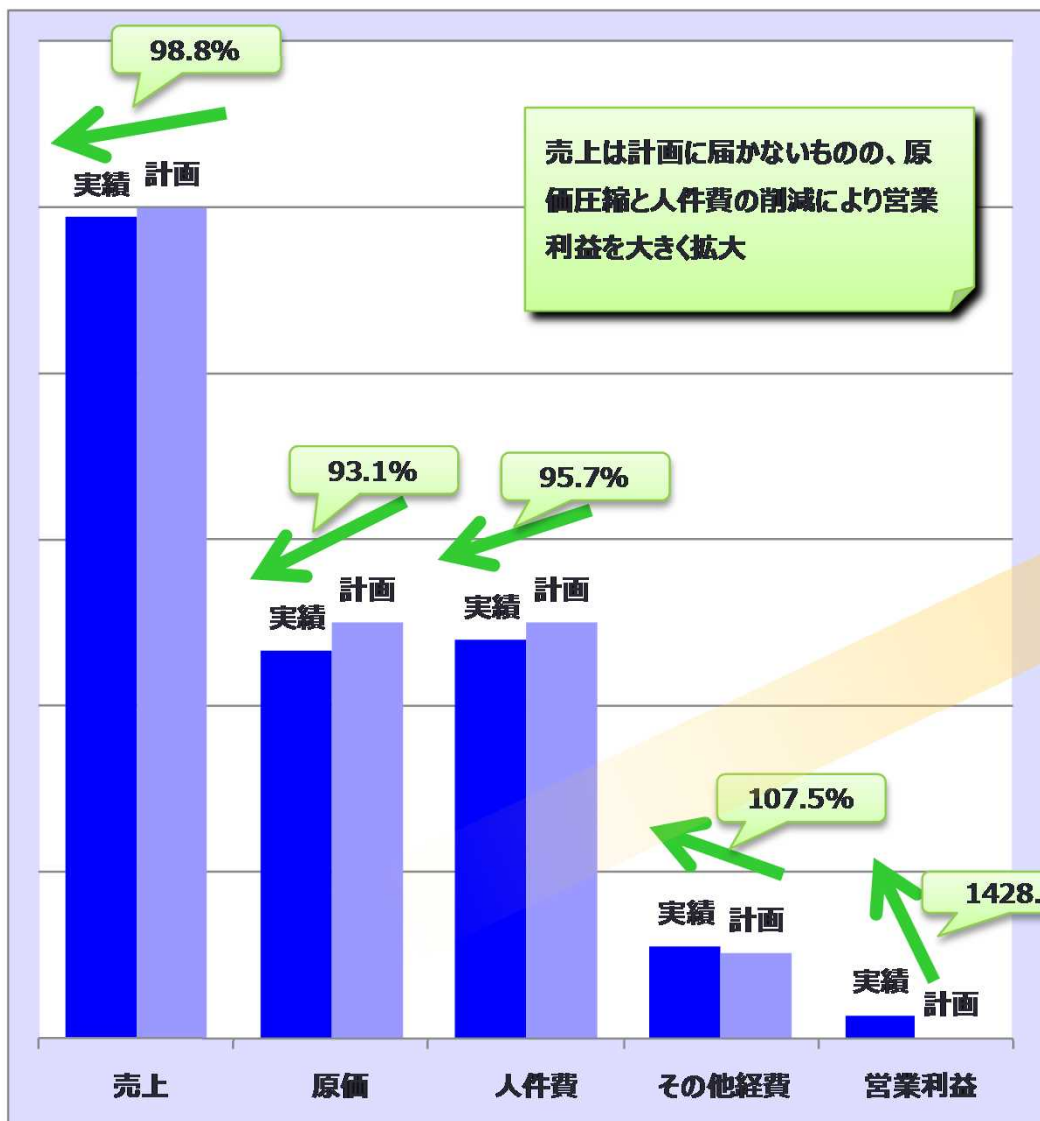
今後の取り組み

食材販売事業(ヤマト食品株式会社)

きめ細かい営業戦略と管理部門の強化により収益の拡大を図る

上期実績

下期計画



取組施策

営業所ごとの商圈規模に見合った戦略に基づく営業強化

商品ラインの見直し

時間帯別指定原価の設定

グループ会計システムの運用

売上高

34億
(計画)

営業利益

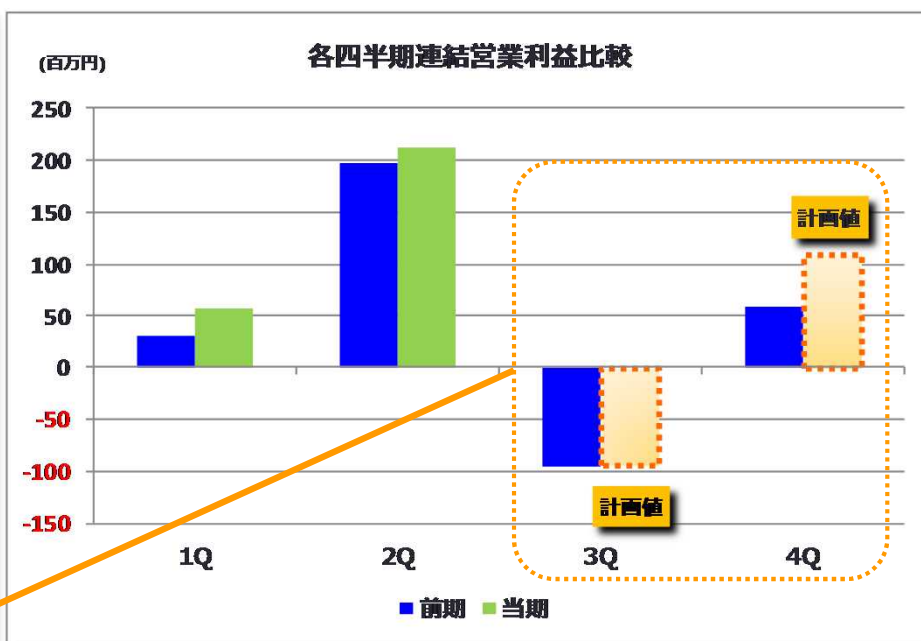
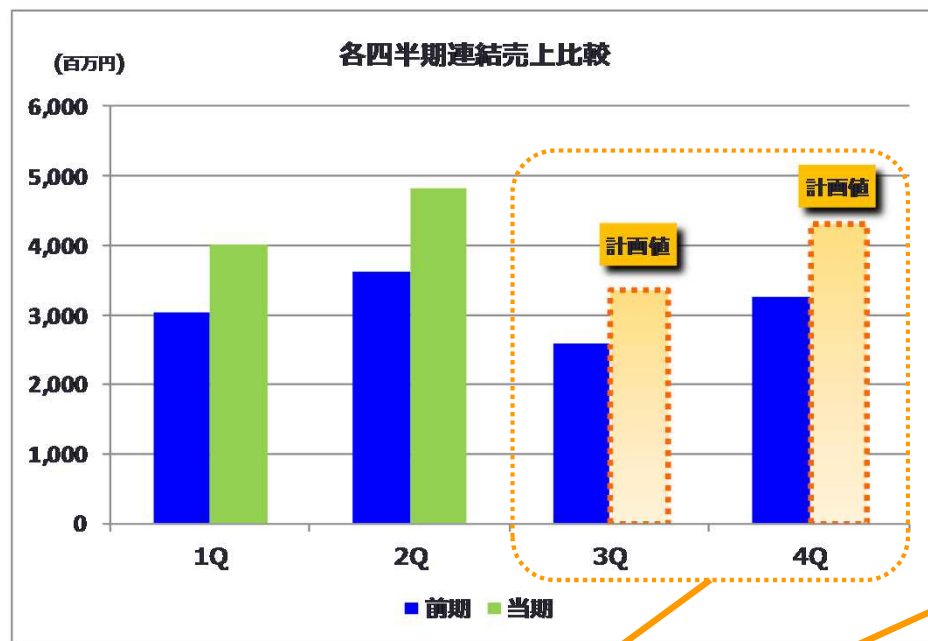
800万
(計画)

外部環境・マクロ要因

- 😊 回復基調の国内景気
- 😊 高齢化の進展
- 😞 採用環境の悪化

今後の取り組み CSSホールディングス

既存事業での中計に基づく確実な予算達成とM&Aの推進により連結売上高200億を目指す



2015年(中計1年目)

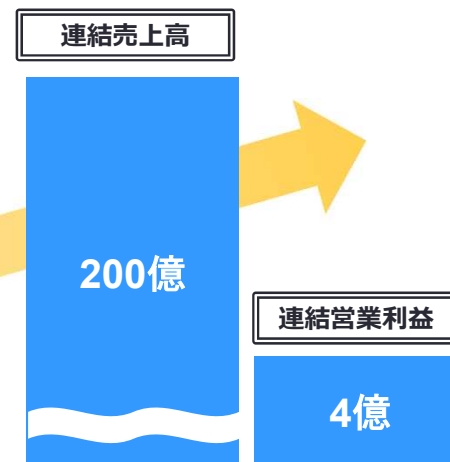
2016年(中計2年目)

2017年(最終年度)

第3四半期の営業利益の落込みを前期並みに抑え、上期の実績をベースに第4四半期の伸びを反映することで計画達成を目指します。



既存事業を継続的に拡大し、今期のM&Aによる増収に加え、更なるM&Aを推進することで連結売上高200億、連結営業利益4億の達成を目指します。



本資料についてのご注意

本資料は参考資料であり、正確な決算数値等は当社決算短信および有価証券報告書をご参照願います。また、本資料に記載の業績に関する見通しや計画等には、不確定要因を含んでおります。実際の業績などは、当社の事業を取り巻く経済情勢等の様々な要素により異なる可能性があることをご承知おき願います。

I Rに関するお問い合わせ

株式会社CSSホールディングス グループ経営管理室

T E L 03-6661-7840

F A X 03-6661-7841

E-M A I L info@css-ltd.co.jp

連結ファクトシート

	10年9月期	11年9月期	12年9月期	13年9月期	14年9月期
1株当たり純資産額(円)	309.93	308.23	320.75	350.02	382.43
1株当たり当期純利益金額(円)	5.19	1.47	11.04	22.59	33.67
自己資本比率(%)	24.6%	26.0%	23.4%	30.9%	33.8%
自己資本利益率(%)	1.7%	0.5%	3.4%	6.7%	8.8%
総資産経常利益率(%)	2.3%	1.3%	1.3%	1.9%	3.7%
総売上経常利益率(%)	1.2%	0.7%	0.7%	0.9%	1.7%

(注) 当社は、平成25年10月1日付で、株式1株につき100株の株式分割を行っております。当該株式分割については、第25期の期首に株分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産額を算定しております。